



総合物流業

株式会社**北部高速運輸倉庫**

会社案内

2021. 6. 30 版

物流の未来を創造する。

More Speedy,
More Surely,
and More Safety.



会社紹介資料

株式会社
北都高速運輸倉庫

1. 経営理念・方針

企業目標の実現のため、従業員の意識統一をはかります。

経営理念

全従業員の物心両面の幸せを追求すると同時に、
質の高い物流サービスを通じて人々の生活を豊かにします。

経営方針

株式会社 北都高速運輸倉庫グループは、
ISOマニュアルを中心とする質の高い組織を確立し、
経営理念の実現を目指します。

1. 原理原則である北都フイロソフィを判断基準にして、
規律正しい信用のある組織を目指します。
2. ISOマニュアルを中心として、社内の「見える化」を図り、
働きやすい環境を整えます。
3. ISOマニュアルを中心として、従業員の役割を明確にし、
内部体制の強化を進め、責任をもつて行動する（言った言わない、
聞いた聞かない、他人のせいにしない）組織を目指します。
4. 目標を周知徹底し、全従業員が助け合いながらベクトルを合わせ、
目標を達成できる組織を目指します。
 - ・安全目標・環境目標・売上目標
5. 経営理念を実現するために、利益を上げるとともに、
安全優先、環境にやさしい組織を目指します。

2. 会社概要・沿革

創業以来、物流システムの提案により地域企業の発展に貢献

会社概要

社名		株式会社	北都高速運輸倉庫
役員	代表取締役 常務取締役 取締役 取締役 監査役	山崎 勝治 山崎 繁 藤尾 益雄 石田 和徳 小野寺 勝彦 宮田 健一郎	
資本金	4,700 万円		
設立日	昭和 27 年 6 月		
社員数	10 名 (グループ 計 252 名)		
事業目的	株式会社としてホールディングスグループ会社の経営管理および物流業務の管理		
木社所在地	■ 本社営業所 石川県金沢市漢4-54-1		
北都高速 グループ企業	■ 楠北都高速運輸倉庫金沢 □ 金沢物流センター □ 豊橋事務所 ■ 楠北都高速運輸倉庫富山 □ 研波倉庫 ■ 楠北都高速運輸倉庫黒部 □ 吉田倉庫 ■ 楠北都高速運輸倉庫東北 ■ 楠北都高速運輸倉庫福井 □ 関東営業所 □ 気仙沼営業所 □ ハ戸営業所 ■ 一関賃物自動車㈱ □ 盛岡営業所	石川県金沢市漢4-54-1 金沢市漢4-43 愛知県豊橋市野孜町字相川30-4 富山県砺波市狐島350-1 富山県下新川郡入善町下飯野218-1 黒部市吉田1603 福井県西郷井郡平泉町平泉字坂下107-1 埼玉県久喜市河原井町19 宮城県気仙沼市魚市場前3-4 青森県八戸市諏訪1-9-2 岩手県一関市東台14-59 盛岡市黒川22地割7-1 101号	
URL	http://holokuto-kousoku.co.jp		

会社沿革

昭和43年11月	個人営業山崎商店を開設
昭和46年3月	株式会社北都高速に名称変更
昭和49年11月	富山県砺波市に砺波営業所を開設
昭和56年10月	営業倉庫業を開始
昭和61年8月	金沢物流センター 第一期工事完了
昭和62年3月	福井県下江守町に福井営業所を開設
昭和62年4月	株式会社 北都高速運輸倉庫に名称を変更
昭和63年9月	福井県丹生郡越前町に福井営業所を開設
昭和63年10月	金沢物流センターに危険品倉庫を新設
平成3年10月	金沢物流センター 第二期工事(増築)完了
平成6年12月	富山県砺波市孤島に砺波営業所を新築移設
平成13年12月	岩手県一関市に東北連絡所を開設
平成15年7月	富山県黒部市に黒部営業所を開設
平成16年1月	金沢市秦に本社施設を移設(現在地)
平成16年12月	岩手県平泉町に東北営業所を開設
平成20年12月	ISO 9001・ISO 14001 認証取得
平成23年6月	金沢物流センターに低温倉庫を新設
平成24年6月	グループ組織をホールディングス体制に移行
平成25年7月	富山県入善町に楢北都高速運輸倉庫 黒部 本社事務所・物流倉庫を新築移設
平成27年2月	岩手県平泉に楢北都高速運輸倉庫 東北 本社事務所を新築移設
平成29年5月	株式会社 神明と資本業務提携契約を締結
平成29年6月	㈱神明ロジスティクス代表取締役に山崎社長が就任
平成30年2月	資本提携により一関賃物自動車㈱を北都高速グループとする

3. 組織体制

ホールディングス体制によるグループ企業運営

北都高速 ホールディングス体制

グループ各社が特色ある
会社形態を活かす。

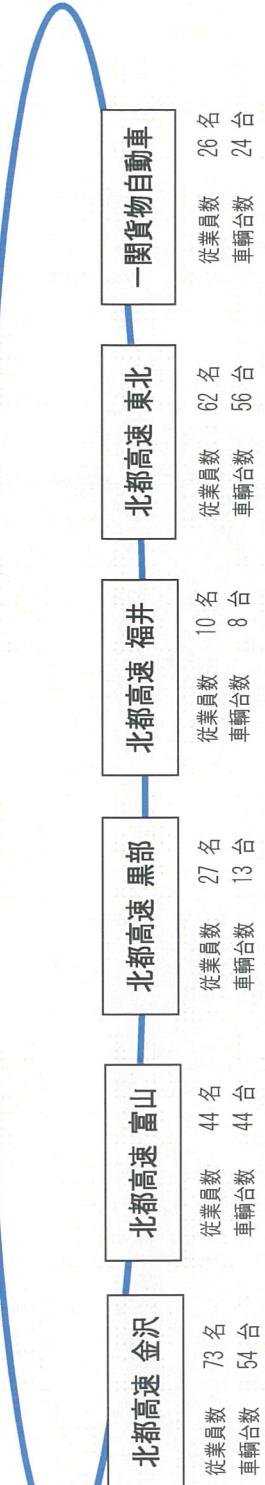
株式会社 北都高速運輸倉庫

ISOマニュアルを機能させ、
グループ企業の運営を管理



輸送・安全情報の共有
業務量の均一化・危険部位の改善

北都グループ企業



3. 組織体制

ホールディングス体制によるグループ企業運営

(株)北都高速運輸倉庫

- (株)北都高速運輸倉庫 を持株会社として
全7社でホールディングス体制を形成。



- 管理業務の集約
北都グループの管理部門として全社総括の役割を有し、
グループ全社の 経理業務・総務業務・運行業務・営業業務
の統括管理をおこないます。

- 個々の独立と協力体制

北陸、東北、関東のグループ6社が、
輸送業務・保管業務 の実務を担います。

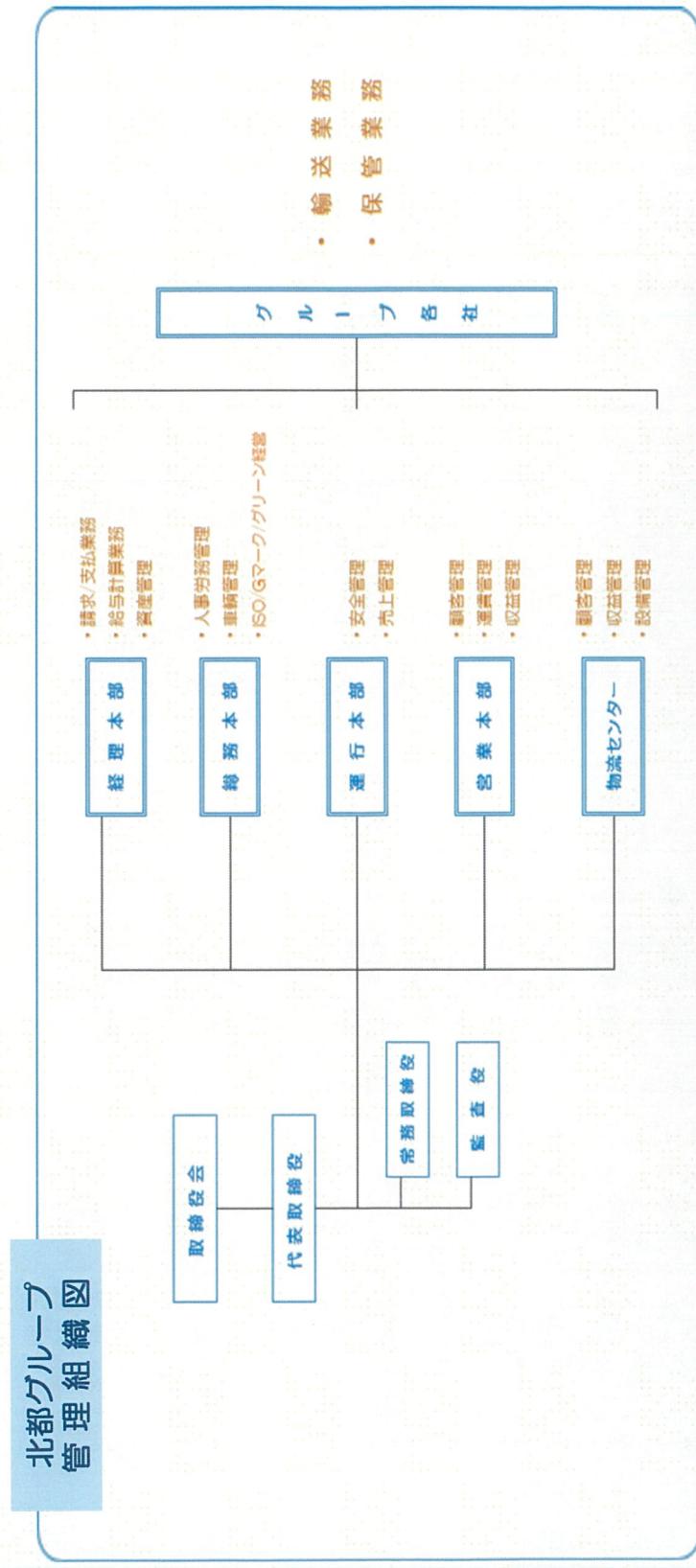
◇ グループ全従業員数	252名
◇ 保有車両	199台
◇ 保管倉庫総面積	18,200m ²
(約5,500坪)	

3. 組織体制

ホールディングス体制によるグループ企業運営

(株)北都高速運輸倉庫

- グループ各社を経営理念・経営方針に則した運営に導き、全従業員がベクトルを統一し、経営計画の目標達成に取組みます。



3. 組織体制

ホールディングス体制によるグループ企業運営

北都グループ各社概要

(株)北都高速運輸倉庫 金沢

役 員	代表取締役 松 本 康 弘	社 員 数	73 名	その他の車種			
事 業	一般貨物自動車運送事業／貨物利用運送事業／営業倉庫業				15t	7t	3t以下
所在 地	石川県金沢市湊4丁目54番地1				ウイング	22	1
営 業 所	□ 金沢物流センター □ 豊橋事務所 愛知県豊橋市野依町字相川30-4				平ボディ	0	-
保管倉庫面積	9,400m ²				保冷車	2	1
車 種	大 型	中 型	小 型	車種	15t	7t	3t以下
ウイング	22	1	11	トラクタ	1	5	3
平ボディ	3	-	2	コンテナ用 ドレーラ	2	-	2
保冷車	4	2	1	ユニック (5t)	1	2	-

金沢物流センター



ミルクタンクトレーラー



(株)北都高速運輸倉庫 富山

役 員	代表取締役 半 田 一 史	社 員 数	44 名	その他			
事 業	一般貨物自動車運送事業／貨物利用運送事業／営業倉庫業				15t	7t	3t以下
所在 地	富山県砺波市孤島350-1				ウイング	22	1
営 業 所	□ 保管倉庫面積 1,000m ²				平ボディ	0	-
車 種	大 型	中 型	小 型	車種	15t	7t	3t以下
ウイング	22	1	11	トラクタ	1	5	3
平ボディ	3	-	2	コンテナ用 ドレーラ	2	-	2
保冷車	4	2	1	ユニック (5t)	1	2	-



ミルクタンクトレーラー



3. 組織体制

ホールディングス体制によるグループ企業運営

北都グループ各社概要

(株)北都高速運輸倉庫 黒部

役員	代表取締役 石田 和徳	社員数	27名
事業	一般貨物自動車運送事業／貨物利用運送事業		
所在地	富山県下新川郡入善町下飯野218-1		
営業所	口 吉田倉庫 黒部市吉田1603		
保管倉庫面積	5,000m ²		
車種	大型	中型	
保有車両	15t	4t	2t
13台	ウイング	11	1
			1
		2	-
			-

(株)北都高速運輸倉庫 福井

役員	代表取締役 細川 正代	社員数	10名
事業	一般貨物自動車運送事業／貨物利用運送事業		
所在地	福井県丹生郡越前町東内郡2-104		
保管倉庫面積	2,260m ²		
車種	大型	中型	
保有車両	15t	4t	2t
8台	ウイング	4	1
	保冷車	2	-
			-

北都黒部 本社事務所/物流倉庫



北都黒部 吉田倉庫



3. 組織体制

ホールディングス体制によるグループ企業運営

北都グループ各社概要

(株)北都高速運輸倉庫 東北

一関貨物自動車(株)

保有倉庫面積	600m ²					中型	大型	5t	4t	3t以下
	車種	大型	中型	4t	2t					
保有車輛 56台	ウイング	6	4	1	1	トラクタ	3	8	-	1
	平ボディ	2	1	4	4	ウイング	3	3	-	3
	保冷車	22	7	1	1	トレーラ	3	1	1	2
						ユニック	2	1	1	-
						(5t/10t)				

役員	代表取締役 小野寺 勝彦		社員数	小野寺 登紀治 小野寺 勝彦	社員数	26名
	取締役	小野寺 芬				
事業	一般貨物自動車運送事業／貨物利用運送事業					
所在地	岩手県西磐井郡平泉町平泉字坂下107番地1					
営業所	□ 関東営業所 埼玉県久喜市河原井町19 □ 気仙沼営業所 宮城県気仙沼市魚市場前3-4 □ ハ戸営業所 青森県八戸市諏訪1-9-2			□ 盛岡営業所 岩手県盛岡市黒川22地割7-1 101号		



4. 組織管理

従業員の役割を明確化し、内部体制の強化をはかります。

ISOマニュアルによる組織管理

(2008年 品質9001/環境14001 認証取得)

- ISO認証をグループ各社の管理手法として運用し、
管理業務の統一と組織強化を目指します。



北都品質環境マニュアル
Quality & Environmental Manual

改善委員会（年4回）・内部監査（年2回）・外部機関審査（年1回）

ISO 9001: 2015 認証



「信頼」の企業理念に基づき培った真似でもともに、
<安全・環境を柱とした物流サービス>をお客様ご提供し、
地域社会に必要とされる存在を目指します。

認証登録範囲

株北都高速運輸倉庫 本社
株北都高速運輸倉庫 金沢 / 金沢物流センター

運送業務 及び 倉庫業務サービスの提供

認証登録証明書

ISO 14001: 2015 認証



「信頼」の企業理念に基づき培った真似でもともに、
<安全・環境を柱とした物流サービス>をお客様ご提供し、
地域社会に必要とされる存在を目指します。

認証登録範囲

株北都高速運輸倉庫 本社
株北都高速運輸倉庫 金沢 / 金沢物流センター

運送業務 及び 倉庫業務サービスの提供

認証登録証明書

4. 組織管理

事故の削減に努めます。

安全会議の種類と特徴

内 容		開催日及び実施回数	出席対象者	会員名
事 故 状 況	改 善 方 案			
事 故 状 況	改善状況・事故処理状況の確認・事因検討 北都高速協会より各グループ会社至る報告書	毎月	社 長	北都高速協力会会議
業 務 報 告	業主監視報告・顧客情報の報告と分析	毎月	社 長	各グループ会社長
業 務 報 告	点検による業務内容の確認・コンプライアンス管理	毎月	社 長	北都高速協力会会議
適 正 素 材 認 識	[[社内規定・Gマーク基準・法規則に基づく]]	毎月	社 長	各グループ会社長
業 務 報 告	会務整理・安全衛生指示・事故事例に対する改善指導	毎月	社 長	各グループ会社長
業 務 報 告	各グループ会社会員が行う 会員の会員登録登録	毎月	社 長	各グループ会社長
安 全 生 業 勉 強 会	会員登録登録を停止するための基本的判断 会員登録登録停止・運賃品品質のとの基本的判断	毎月	社 長	各グループ会社長
安 全 生 業 勉 強 会	会員登録登録の原因および対策で安全衛生に関すること その他の会員登録登録停止・運賃品品質にに関する重要事項	毎月	社 長	各グループ会社長
交 通 安 全 対 策	交通事故指揮監督指針に基づく教育の実施 （全会計画面開設報告に基づく）	毎月	社 長	各グループ会社長
課 題 検 計	新会員登録登録・契約指導の強調 検討事項、注意事項のとりまとめ。	毎月	社 長	各グループ会社長
業 務 報 告	運賃事務統括会・決算・会員登録登録	毎月	社 長	各グループ会社長
事 故 状 況	事故状況の詳細報告・会話員の事故状況説明	毎月	社 長	各グループ会社長
改 善 对 策	事故防止策実施	毎月	社 長	各グループ会社長
そ の 他	緊急措置の実施 - 顧客情報の開示	毎月	社 長	各グループ会社長
会 員 内 容 の 報 告	会員への安全衛生委員会の内容報告	毎月	社 長	各グループ会社長
課 題 対 応	テーマ会社（会社指揮・事故状況検証）	毎月	社 長	各グループ会社長
專 門 指 導	事故、不具合等の重要性、荷主からの要請に応じて専門指導を実施	毎月	社 長	各グループ会社長
會 見 報 取	異常事項検討・賞賛伝答	毎月	社 長	各グループ会社長
交 通 安 全 対 策	交通事故指揮監督指針に基づく教育の実施 過半数選選舉の株式への指導、等	毎月	社 長	各グループ会社長
實 性 事 故 対 策	実情に応じた正しい輸送方法の確認	年 4 回	班 長	安全衛生大会
荷 主 対 応	マニコアル、注意事項等の再確認	年 4 回	班 長	安全衛生大会
會 見 報 取	異常事項検討・賞賛伝答	年 4 回	班 長	安全衛生大会
そ の 他	機械管理指導 - 外部講師による安全講話	年 4 回	班 長	安全衛生大会

その他 運転者指導

指導名	対象者	実施時期	指導内容
初任運転者指導 (国交省指導書監修方に 基づく初任者教育)	初任運転者	入社から 3ヶ月以内	テキスト研修 運転技術、積載技術の習得 外部機関による運転適性検査
運転者特別指導	事故当者 新人運転者等	随時 (土曜日実施)	ドライバーとしての役割、責任への意識改革 事故事例検証・改善対策指導



5. 北都高速グループの取組み

グループ組織力を活かした業務への取組み

グループ組織力の強化

受注・出荷・配車・請求までの物流サービスを管理するネットワークシステムを構築
物流サービスの品質維持と向上を推進します。



協力体制による合理化

■ 北都高速運輸倉庫は信用を基盤に、全国の物流企業とのネットワークを構築します。

求車・求貨 情報を共有し、共同物流の合理化が実現

- 長距離輸送トラックを安定的に確保
- 最適車種を必要時に必要な分だけを利用
- 輸送コストの低減が可能
- 緊急出荷への対応が可能
- 輸送効率の向上により環境対策にも対応

情報の共有によりグループ間の業務配分を推進する。
効率化と合理化により、労働条件の改善と
物流品質の安定供給を目指します。

■ 北都高速運輸倉庫は全国各地のネットワークを自社の営業力として活用し、
自社単独では成し得ない分野への開拓と幅広い事業展開で経営の活性化を目指します。

総合物流業

株式会社 北都高速運輸倉庫

5. 北都高速グループの取組み

グループ各社が特色を活かし、地域企業と共に発展を目指します。

グループ各社の特色

(株)北都高速運輸倉庫 金沢

特長

北陸の海陸の拠点である立地条件を活かし、
物流のオールラウンドサービスを提供します。

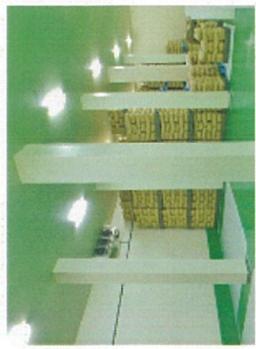
■ 輸送業務

- ・ 豊富な車輌数と多機能な倉庫施設を活かした保管輸送の実施
- ・ 農産物を多数の出荷先から集荷し、全国へ輸送をおこなう、
集約物流を提供。

■ 倉庫業務

- ・ 常温倉庫・低温倉庫・危険品倉庫を活かし、
多品種の貨物保管をおこなう。
- ・ 荷役作業→在庫管理→加工検品→出庫作業→輸送までの
トータル輸送を提供。

所在地 : 石川県金沢市
保有車輌数 : 53台
保管倉庫面積 : 9,400m²



低温倉庫



危険品倉庫

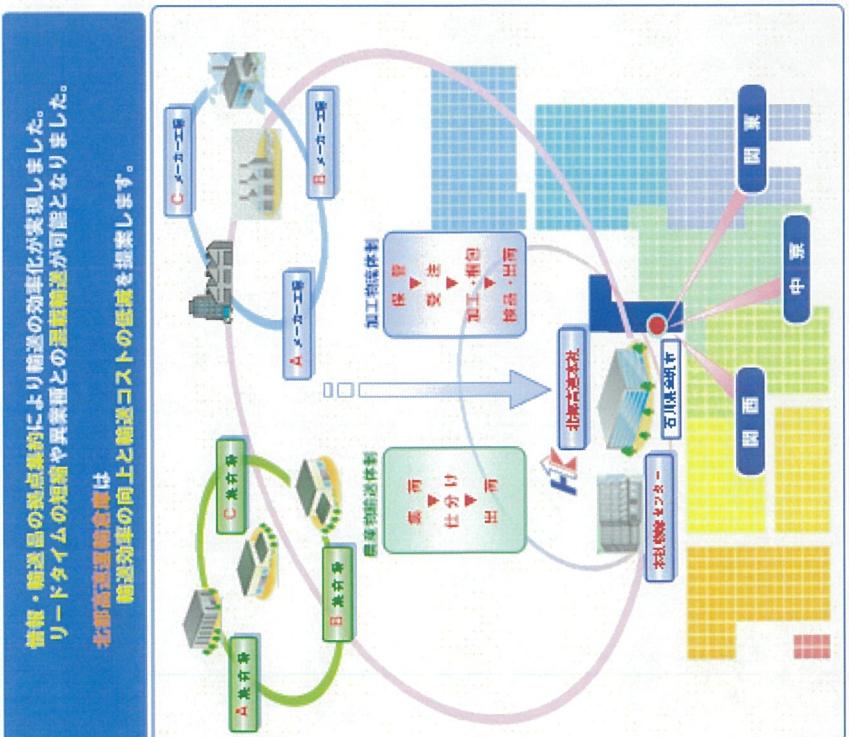
5. 北都高速グループの取組み

グループ各社が特色を活かし、地域企業と共に発展を目指します。

集約物流体制

■生産物流体制
生産地域に点在する多様な製造業から農産物を集約し、品種・方面別に仕分けをおこない出荷します。
各層の専門で構成される製品に対して、それらの専門保管をおこない、加工・梱包等を施し出荷します。

情報・輸送量の増加傾向により輸送の効率化が実現しました。
リードタイムの短縮や異業種との連携協調が可能となりました。
北都高運輸倉庫は
輸送効率の向上と輸送コストの低減を実現します。



トータル輸送体制

北陸の海陸の拠点である立地条件を活かし、多種にわたる商品を個々に管理し、ニーズに応じた配達システムの構築を提案いたします。



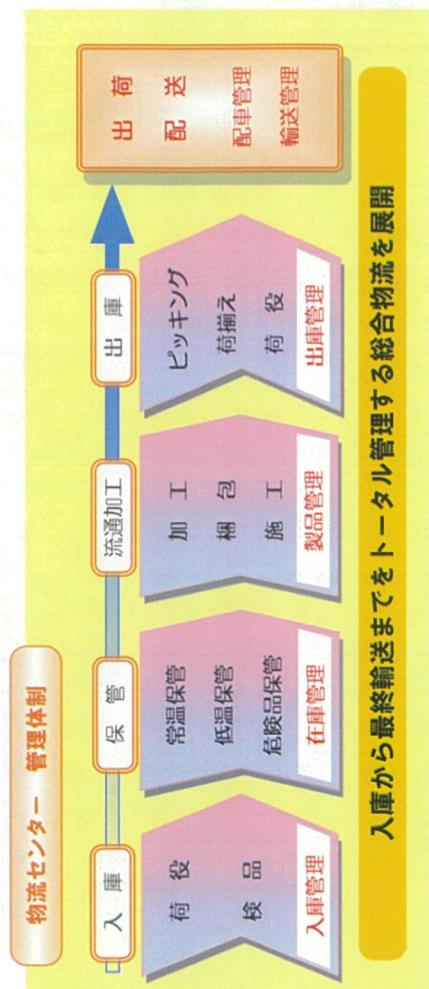
金沢物流センター

物流センター概要

■ 3階建 常温倉庫
危険物倉庫 定温倉庫
(第四類屋内貯蔵所)

◆ 取扱商品

建築部材 タイヤ 樹脂製品 機械製品
食糧米 繊維 液体危険物 その他多種にわたる



入庫から最終輸送までをトータル管理する総合物流を展開